

学校だより青南

11月号

令和6年11月1日

港区立青南小学校

校長 野口 直樹



「秋の運動会」

校長 野口 直樹

先日の学校公開には、多くの皆様にご参観いただきありがとうございました。また、アンケートを多くの皆様よりいただきました。子供や教師の頑張りを評価してくださるものがたくさんあり、大変うれしく思います。同日に開催された総合防災教室におきましては、地域や関係諸機関の皆様のご協力により、無事実施することができました。暑い中、子どもたちのためにありがとうございました。

さて、今年度は、「暑さを避けること」「子どもたちの成長のこと」を考え、運動会を秋実施としました。先週より、子どもたちは、運動会に向けた練習に一生懸命取り組んでいます。その声が、校庭や体育館に響き渡っています。スローガンは、「勝っても、負けても全力で仲間と協力し 最高の思い出を作ろう！」です。スローガンに込められた、最高の思い出が作り上げることができるよう一人ひとりが目標をもって取り組んでいけるよう教職員一同で支えていきます。

《紙とペンと端末と》

先日、港区のICT機器を活用した学習についての研究会に参加しました。私が、見させていただいた授業は、総合的な学習の時間でした。SDGsについて自分たちができることを考え、実践していくためにはどんな方策があるかを3から5人のグループで話し合っているものでした。子どもたちは、iPadを巧みに使いながら、画面上で考えを共有し考えを練り上げている姿がありました。(本校でも、そのような作業が高学年では行われています)

この端末を自在に扱っている考えをまとめている様子を見ていて、ふと思い出したことがありました。以前、保護者の方とICT教育についてお話をした時に、情報端末が得意なこと(データ処理能力)は、疑う余地もなく有効なのだけど、自分がプロジェクトの骨子を考えるときには、紙とペンを使うと仰っていました。その方が、自分の考えをまとめやすいのだとのことでした。そのことを思い出しながら、自分の画面をそれぞれが見ながら話している様子にこれでいいのかなあと思いました。

先日新聞記事にスウェーデンの教育についての記事がありました。それは、「教科書「紙」に回帰」というものでした。

IT先進国のスウェーデンでは、2006年から一人一台端末配備が始まり、教科書や教材などのデジタル化が進んだそうです。そのスウェーデンで、今紙媒体への回帰となっているのは、「集中力が続かない」「考えが深まらない」「長文の読み書きができない」という子どもたちの変化でした。

IT機器は、その特性を考え有効に使っていくことを今後も持続していくことは、必要であると考えます。しかし、何でもかんでもデジタルで行っていくのではなく、紙と鉛筆を使って考えることも大切にしていって、ベストマッチを考えていきたいと考えます。

【iPad クラブ】

iPad クラブでは、iPad を活用した映像づくりに挑戦しています。自分たちが作りたい作品のテーマによってグループに分かれ様々なアイデアを実現するために活動しました。

どんな構成にするか、イラストはどうか、話し合いながら取り組みました。

後期では、簡単なプログラミングやタイピングなど、新しいことにも挑戦する予定です。どんな活動になるのか楽しみです。

【保健委員会】

保健委員会では、休み時間に保健室の手伝いをしたり、手洗い石けんの補充をしたり、給食前の手洗い放送をしたりしています。今年度から、月1回ほけんだよりの発行日と同日を保健指導日とし、児童による給食時の「すまけん」を放送しています。クラスごとに担当を割り振り、ラジオ形式や動画など月の保健目標に合わせた内容を考えて放送しています。けがや病気が減って欲しいという児童の思いが届くことを願っています。

【4年生】

総合的な学習の時間に、「アンプティサッカー」の体験学習を行いました。クラッチという杖で体を支えて走ったり、ボールを使ってパスを行ってみたりしました。子どもたちは杖を使って体を支えながらスポーツをする難しさを体験し、講師の先生が乗り越えてきた苦勞に気付いたようです。共に生きていくために自分は何ができるのかを考え、この経験を生かしてほしいと思います。

【総合防災教室】

10月19日(土)に、総合防災教室を実施しました。赤坂消防署、港区赤坂地区総合支所、青山地区防災協議会、日本赤十字東京支部青山分団の方々にお越しいただき1年生は煙ハウス体験、2年生はマンホールトイレの設置体験、3年生は消火器体験、4年生は避難所設営体験、5年生は三角巾救急法、6年生は心肺蘇生法とAED体験など様々な訓練や活動を行いました。防災に関する体験を通して、これからも防災への知識や意識を高めていってほしいと思います。

【開校記念集会】

11月18日(月)は、青南小学校118回目の開校記念日です。そのお祝いとして、11月22日(金)に開校記念集会を行います。今年の開校記念集会は、代表委員会が中心となり、「全校児童で青南小学校の誕生日をお祝いしよう」を目標に、様々な企画を考えています。具体的には、昔の給食や勉強の様子などが分かるように劇やクイズを行う予定です。また、代表児童のお祝いの言葉に合わせて、全校児童でお祝いの言葉を述べることで、開校記念集会を通して、学校に対する愛情を深め、学校の一員としての自覚をもってくれるといいなと思います。